



2025年(令和7年) 3月12日

第3学年主任 亀井 翔一

ご卒業おめでとうございます

みなさんが秋葉台中学校に入学してから3年という月日が経ち、いよいよ今日、卒業証書授与式を迎えることとなりました。今朝は、感謝の気持ちを伝えることができましたか？

みなさんが入学した3年前は、まだ新型コロナウイルスの影響が残っている頃でした。当時は遠藤先生が学年主任をされており、「美しいものを見よう」と常に言われて過ごしてきた学年でした。とてもあたたかい学年だというイメージを当時、第3学年の学年主任だった私は持っていました。

そして、みなさんが2年生になる頃、私は緑学年の職員としてみなさんの仲間入りをしました。後々分かるのですが、当時のみなさんは私のことをとても怖い先生だと思っていたらしく、ひょっとしたら1年生の時の方が良かったなんて思っていた人も多かったのではないのでしょうか。

2年生の活動では、「横浜校外学習」がとても思い出に残っています。みなさんは、計画の段階から「SDGs」に関することを基盤とした活動だと伝えていながらも関わらず、グルメに走るグループが多数あり、途中で提出されたコースを前田先生と一緒に見たときにとても驚いたことを今でも覚えています。

しかし、校外学習の担当だった樹先生から校外学習の目的について再度確認をされた後に出てきたコースは、さすがみなさんといった具合にきちんと考え抜かれ、修正されたものでした。

校外学習当日は、班で力を合わせて作り上げたコースを巡り、時には計画通りにいかない場面もありましたが、仲間を信頼して、協力することで無事に乗り越えていました。仲間がいることの心強さを知ることができた行事になりました。

3年生の校外行事は、「修学旅行」で広島県と京都府へ行きました。広島県では、平和学習のまとめとして、原爆ドームを訪れ、世界で唯一の被爆国である日本の当時に思いをはせていました。“本物”を目の前にして目に涙を浮かべる人もおり、多くのことを感じる機会となりました。今もこの世の中で戦争という過去と同じような過ちを犯し、悲しい思いをしている人たちがいる中で、自分たちが普段と変わらない生活を送ることがどれだけ幸せなことか考えさせられました。宮島や京都班別行動では文化財などに触れることで、見聞を深めることができました。

まだまだみなさんとの思い出はたくさんあるのですが、みなさんにとって、秋葉台中学校で過ごした3年間を振り返ると、仲間の大切さを学んだ3年間だったのではないかと思います。楽しいとき、うれしいとき、苦しいとき、つらいとき、いつもそこには仲間がいたはずです。

そんな大切な仲間と一緒に歌う卒業式の合唱は、かけがえのない宝物として思い出に残ることでしょう。このあと、一緒に歌うことができる時間を充実した時間にしてください。

みなさんは、今日で義務教育の9年間が終了し、それぞれの「道」を進むこととなります。自分にしか進むことができない道を作り、突き進んでください。期待と不安もあると思いますが、これまで秋葉台中学校で過ごしてきた3年間の自分の成長を信じて、次のステージでも“個性”が輝くみなさんでいてください。

これからの活躍を心から楽しみにしています。ご卒業おめでとうございます。

保護者のみなさまへ

これまで3年間、秋葉台中学校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。本日、中学校3年間、義務教育9年間が終了します。保護者のみなさまの感慨はひとしおのことと思います。

秋葉台中学校に入学してからの3年間、毎年学年職員が変わる中で、所属している職員と力を合わせて、お子様たちの学習活動を充実したものにすべく取り組んできました。

生徒たちのためと考えながら対応しておりましたが、至らない点もあったことと思います。しかし、保護者のみなさまのお力添えもあり、今日という素晴らしい日を迎えることができました。本日をもって、生徒たちはそれぞれの道に旅立っていきます。生徒たちのこれからの活躍を心から応援すると同時に、楽しみにしております。中学生という多感な時期ではありますが、3年間の中学校生活を共に過ごすことができたことを本当に幸せに思っています。最後になりましたが、保護者のみなさま方、ならびに卒業生たちのご健康とご多幸をお祈りいたします。

【31組 池田級】



【32組 岸井級】



【33組 浅野級】



【34組 宮下級】



お知らせ

これまで使用していた生徒個人票は、学校で責任を持って処分いたします。ご了承ください。